

# 子どもに豊かな学びを

すくらむ

発行:学び場人材バンク事務局  
 (管理運営団体:NPO法人 高知県生涯学習支援センター)  
 〒780-0844 高知市永国寺町6-16 3F  
 TEL:088-855-7595 FAX:088-855-7607  
 URL:<http://www.kolec.jp> E-mail:kodomo-p@kolec.jp

す こやかな育ちを皆で応援

く くろうもあるけど

ら っかん主義で子どもの

む げんの可能性を伸ばそう

第38回 中国・四国・九州地区

## 生涯教育実践研究交流会報告

◎福岡県立社会教育総合センター 実践発表報告編 P2-4

◎福岡県立社会教育総合センター 大会交流会編 P5

撮影:高橋 昌美

広報紙のタイトルの「す・く・ら・む」は、健(すこ)やかな育ちを皆で応援、苦労(くろう)もあるけど、樂観(らっかん)主義で子どもの、無限(むげん)の可能性を伸ばそうの最初の文字をとったものです。「学び場人材バンク」は、県教育委員会からの委託を受けて、児童クラブや子ども教室での出前講座などをとおして、子どもに豊かな学びの場を提供する活動を展開しています。

## 第38回 中國・四国・九州地区

# 生涯教育実践研究交流会

◎福岡県立社会教育総合センター〈実践発表報告編〉

## 継続は力なり!! 出会いは宝なり!!

**生涯教育・生涯学習の実践が集う交流会**

令和元年5月18日(土)～19日

(日)福岡県立社会教育総合センターにて、第38回中国・四国・九州地区生涯教育実践研究交流会が開催された。

高知県からは、我が特定非営利活動法人高知県生涯学習支援センターの濱崎(学び場人材バンク・センター)・高橋(学び場人材バンク出前講座講師)、高知県教育委員会事務局生涯学習課合田和久氏、遊芸工房久礼和海焼き池田和則氏の4名が参加。

この生涯教育実践研究交流会は、毎年5月の第3土曜・日曜に福岡県立社会教育総合センターを会場に開催されている。昭和57年に志を同じくする40名



## 開会式司会は広島と高知

今年の総参加者も500名を優に超えていることが容易に理解できる圧倒的参加者だった。高知県の大会実行委員の濱崎は開会式の司会を担当。前日より打ち合わせで忙しそう。大会当日は、さすが堂々たる姿で務めあげた。

会場には500名を超える参加者が足らざが福岡教育大学の教室に集い、「九州地区」の生涯学習関連事業6事例を発表したところから始まり、発展してきたといふ。「手弁当で参加」を合言葉に、九州地区から始まった交流会は、中国・四国・九州各県の生涯教育(学習)関係者が一堂に会し、実践発表、情報交換、交流の場へと発展した。



## 大会でオークション!?

開会式の後、各4会場で、実践発表が行われる。予め興味を持つた実践発表の会場で各自聴講できるシステムである。

実践発表の報告の前に伝えたい面白い大会企画があるので紹介したい。

参加者による手土産の特産品、希少品が開会式会場の講堂前にズラリ! ナント面白い!

オークションの落札会場になつている。オークションの収益金は大会運営費に充てられる、とのこと。

今回濱崎のように、この大会において中国・四国・九州各県の実行委員は大きな役割を果たしている。実行委員は、それぞれの県における生涯学習の実践を見渡して、生涯学習事例を「発掘」し「推薦」することが大きな役目である。これによつて、安定して各地の実践事例が集約されるようになつてゐるのだ。実行委員は、各県の情報の窓口でもある。



ジユメを取るのだが、高橋思わずインパクトがあつた。

実践発表会場に入ると、まずはレ

が、特に鳥取県日吉津村の「歌とダンスで村の魅力を発信！」は最高に

講。どの実践発表も素晴らしかった

が、特に鳥取県日吉津村の「歌とダンスで村の魅力を発信！」は最高に

講。どの実践発表も素晴らしかった

が、特に鳥取県日吉津村の「歌とダンスで村の魅力を発信！」は最高に

講。どの実践発表も素晴らしかった

12の実践発表を選んで聴講できる。

高橋は「開西中学星サンタ～中学生の地域交流の創出～」など3例を聴

場まで1会場につき3例の発表、計

10分迄。午前は、第1会場～第4会

場まで1会場につき3例の発表、計

12の実践発表を選んで聴講できる。

高橋は「開西中学星サンタ～中学生の地域交流の創出～」など3例を聴

さて、いよいよ実践発表の報告と

いこう。午前の発表は10時45分～12

時半迄、午後の発表は13時半～16時

10分迄。午前は、第1会場～第4会

場まで1会場につき3例の発表、計

12の実践発表を選んで聴講できる。

高橋は「開西中学星サンタ～中学生の地域交流の創出～」など3例を聴

## 活気溢れる実践発表



特産品オークション会場 売り上げは大会運営費になるという仕組み

「資料はどこですか？」と聞いてしまつた。というのも、葉書サイズの黄さらプリント1枚のみ。おしゃツや、ナマズのかぶり物や、とにかく【凄い発表だ!!】の凄いが違う。日吉津村をPRする「うた」をつくりたい！と、村を愛する熱い思いからスタートした一大プロジェクトは、作詞も作曲も制作もカメラマンもDVD制作は全て村民のみで作成しているというのだ。村民達の村を思う熱い思いから作られているので、DVDを聞きながら、感動のあまり涙が出た。

チームが団結する時こそ、他には出来ない素晴らしいインパクトを与えるのだ。「ひえずのうた」はユーチューブでも視聴できるので是非ご覧いただきたい。

同会場の発表者達は、スライド等を駆使した発表のベテランばかり。

午後は1会場につき4例、計16の実践発表があった。高橋の発表は第2会場の最終。発表前には会場別の打ち合わせがある。意識高い活気溢れる発表者が集うと、わずか20分の打ち合わせでありながら、既にグループ団結ができることが高

次元で心地良い。

また、「面白いだけではなく、タメになつた」、「表現の仕方が勉強の声をいただいたことは、正直心

なじみの「きんちやんワールドが「大成功!!」スライドに頼らずありのままの表現での発表は、かえつて好印象だったと評価され、後の交流会でも大モテ?だつた。

高橋は、意外に緊張もなく、おなじみの「きんちやんワールドが「大成功!!」スライドに頼らずありのままの表現での発表は、かえつて好印象だったと評価され、後の交流会でも大モテ?だつた。

また、「面白いだけではなく、タメになつた」、「表現の仕方が勉強の声をいただいたことは、正直心よりありがたく感じた。

## 笑顔と温かい繋がり

今回の大会に、高知から4人の参加とは何とも残念。高木理事長が導いて下さった大会の道。来年は今年以上の参加者と今年以上の発表を目指し、来る令和2年1月18日(土)開催予定の高知県社会教育実践交流会にも望みたいものだ。



# きんちやーん!! で、つかみはOK!!

## 笑いいっぱい、愛情いっぱいで会場和やか!!

さて、前ページ最終で紹介した高橋の実践発表内容をここで報告。

高橋の実践は第2会場の2階自

由研修室での発表だつた。

先の3件の発表があまりにも素晴らしいため、聞き惚れていたのもあつという間に自分の番。

「初めまして！高知県から来ましたNPO法人高知県生涯学習支援センター【学び場人材バンク】の講師の高橋昌美と申します。」

「高橋、実は、おとぎ話の金太郎に似てるという事で、子どもから偉い大人の方まで【きんちゃん】と呼んでもらっております。」

「素晴らしい皆様に初対面の身で

ありながら、大変失礼なお願いとは申しますが、少しでも皆様にお近づきになりたい！という思いで、是非

せーの！で「きんちゃん」と大き

くも達の作品があまりにも上手くできるもので、先生方も私も作ってみたい！と先生方だけの講

土産持参の手弁当大会、土佐弁という方言からも風土を感じてもらおう！という考え方から実行。

「NPO法人高知県生涯学習支援センターって何するところ？まずはここからが私の疑問でした。」発表内容の前半重要な所として、【学び場人材バンク】がどれほど重要な役割をし、生涯学習にとって欠かす事のできない事業であるのか、そしてその結果の成功例として今の自分があるのだという事をレジュメに添つて発表した。



「NPO法人高知県生涯学習支援センターはどこからが私の疑問でした。」発表内容の前半重要な所として、【学び場人材バンク】がどれほど重要な役割をし、生涯学習にとって欠かす事のできない事業であるのか、そしてその結果の成功例として今の自分があるのだという事をレジュメに添つて発表した。

「サンプル作りの上で、事前にご依頼学童の先生方にも理解して、発表土産の一つ目として、たくさんの講師の中から選ばれる講座（講師）であるための技を伝授。



「サンプル作りの上で、事前にご依頼学童の先生方にも理解して、発表土産の一つ目として、たくさんの講師の中から選ばれる講座（講師）であるための技を伝授。また、お子さん達にはすぐ制作に入るのでなく、テキスト1番から読みてね！と言って私が読み上げながら、作成に入る前のイメージトレーニングをしております。この事により、いざ作成する時は充分頭の中に入つてるのでスイスイと作業が進んだり、高学年が低学年に教えてくれるんですね。有り難い事です。」



「次に発表土産の二つ目として、子ども達の作品があまりにも上手くできるもので、先生方も私も作ってみたい！と先生方だけの講習依頼も来たり、先生方同士の講

かざらない、ありのままの私で、他の先生とは違う特徴をつけて、これを現在も続けております

交流が県内でもうわさになり、どんどん広がりをみせるんです。何でこんなに広がるんだろうと思つて、決まって嬉しい言葉をもらつて、いる事に気がつきました。

◎きんちゃんほめてくれる  
◎きんちゃんやさしい  
◎きんちゃんの時は子ども達がこんなに静か！こんな見たことない！  
これは嬉しい言葉ですね！それだけ真剣に楽しんでくれてるという事なんですね』

## コーディネーターとの徹底した連携

### あつてこそその成功!!

「コーディネーターの1人は言いました。細くでいいから、長く続ける事つて大事だよね。」

「また別のコーディネーターの方は言いました。一度縁した人とは、とことんおつきあいをしなさいと。」

「生涯学習とは、全ての人が生涯にわたり学び・学習の活動を続け学んだ事を生かす事。年齢問わず志高くまだまだこれからやつてみたい！と思つている人こそ【行列ので

きる講座】を作つていける事があります。約10年前に戸を叩いたNPO法人高知県生涯学習支援センターの生涯学習を教える立場の講師であると思つて、自分が、気がつけば、実は自分が一番学ばせてもらつて、自身が一一番で締めた。

最後に、子ども達が騒がしい時の静め方を伝授。皆で締めの3、3、7拍子よろしく、トン・トン・パツ！で締めた。

たんですね!!」

「実践交流会は、実践事例の発表がメインなのか、交流会がメインなのか？」と問われるぐらいう。緊張がほぐれた参加者が「お國自慢」「村おこし」「生涯学習」の苦労を話し合い、志を同じくする人達の人づくり、ネットワークづくりの楽しみを語り合う。

「高知県おるかねー!!」「おるよー!!」と2人。なんとも寂しいものだ。

「学校教育と社会教育は車の両

## 発表メイン!? 交流会メイン!?

### 毎年大盛況の大会交流会

### 交流会は、各県の実行委員会の挨拶でスタート!!

実行委員のかけ声に呼応して各県の参加者の声が響き渡る。○○県オー!!

濱崎も負けず



地元福岡県の郷土料理がずらり



挨拶をする濱崎



最終日の特別企画では「超高齢社会の『未来の必要』」と題し、放送大学の使命と活用の可能性についてインタビュー・ダイアローグ。生涯学習を通して健やかな健康を手にいれるチャンスを見逃してはならないと強く感じた。

(高橋記)

けても人間性豊かな人づくりは難しいと思うのだが……。  
この大会で感じたこと――。  
生涯学習、生涯教育にもつと目を向け、本当の意味で人間性豊かな高知県人を育てる学びの場を子ども達に与えてあげなくてはいけないのではないかと。

# 研修会のお知らせ

研修会名・内容等	日 時	場 所	備考
<b>子どもの安全を守るために研修会</b> 〈不審者対応〉①講義「高知県の状況ほか」 ②ロールプレイ「不審者が侵入した時の対応策」 講師:高知県警察本部生活安全部生活安全企画課	7月9日(火) 9:30~11:45	県立青少年センター 2F青少年ホール	
	7月12日(金) 9:30~11:45	四万十市立中央公民館 2F大ホール	
<b>高知県地域コーディネーター研修会</b> 「地域学校協働活動と 地域コーディネーターに期待されること」 講師:特定非営利活動法人スクール・アドバイス・ネットワーク 理事長 行重 幸恵 氏	6月17日(月) 13:00~16:20	いの町総合保健福祉センター 大会議室	
	8月30日(金) 13:00~16:20	四万十市立中央公民館 2F大ホール	
	9月5日(木) 13:00~16:20	安田町文化センター 多目的ホール	
<b>第44回全国学童保育指導員学校 四国会場</b> 〔全体講義〕子どもの心に寄り添い、保護者の子育てを支える 講師:埼玉県飯能市指導員 河野 伸枝 氏 午後に8講座	6月23日(日) 10:00~16:00	高知工科大学	

※「防災対策研修会」、「高知県地域コーディネーター研修会」に関するお問い合わせは  
高知県教育委員会事務局生涯学習課 TEL:088-821-4897 FAX:088-821-4505

※「第44回全国学童保育指導員学校・四国会場」に関するお問い合わせは  
こうち学童保育ネットワーク TEL:090-8280-7247(澤本)

## 事務局からのお知らせコーナー

### 楽しく学べる出前講座申し込み受付中！

「学び場人材バンク」事務局では、現在、放課後子ども教室や児童クラブ等での出前講座の申し込みを受け付けています。「おもしりの魔法」「工作テラリウム」など、新しいメニューを追加した令和版の「楽しく学べる出前講座めにゅ～」も配布中です。

令和版メニュー一覧表には対応教科名も表示しました。また、講師謝金や材料費等が変更になったメニューもありますので、令和版のメニュー一覧表を参考にお申し込みください。

なお、出前講座申込書のFAX番号やアンケートの様式も新しくなっています。令和版のメニュー一覧表がお手元に届いてない子ども教室、児童クラブはご連絡ください。

「楽しく学べる出前講座」は、子ども教室や児童クラブだけでなく、PTAの学年行事や学校の特別授業、児童館や公民館のイベント等でもご利用になります。お気軽にご相談ください。

人気講座は、申し込みが殺到しますので、早めの申し込みをお願いします。

※一部、申し込み期限のある講座や季節限定、人数限定の講座もありますのでご注意ください。

※できるだけ、ご希望のメニューと日程で調整しますが、講師の都合や条件等でご希望にこたえられないこともあります。



工作テラリウム

### ◆編集後記◆

構想〇〇年 このたび念願の「学び場人材バンク」の広報紙『すくらむ』を発行することが出来ました。今後は、子ども教室や児童クラブの現場で頑張っている方々の実践や研修会のお知らせ等、お役立ち情報を発信していきたいと思っています。  
(濱崎)

たかが広報紙、されど広報紙。記録を残していくことは、さらなる高みへのステップアップの糧になると思っています。今後とも改良を重ねながら、記録という財産を作っていくたいと思っています。何卒ご支援・ご協力をお願いします。  
(高橋)